

9291

自昭和十九年四月一日
至昭和十九年五月三十一日

一海上護衛隊

沿革

1 Apr - 31 May '44

1943
戰時日誌
Ikeg

自昭和十九年4月
至昭和十九年5月
昭和二十三年青防研修所戰史室貼付

重宝秘

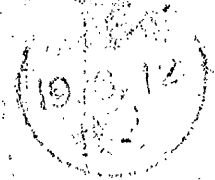
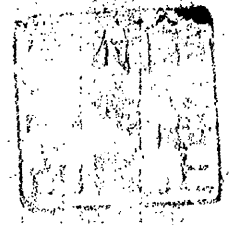
第一海上護衛隊機密第六號 一三四

自昭和十九年四月一日
至昭和十九年四月三十日

第一海上護衛隊戰時日誌 抄本

第一海上護衛隊司令部

15281
保
証
書



(目次)

一 經過

二 人員ノ現状

三 令達報告等

四 參考

(一) 戰訓

(二) 寫真

五 作戰經過概要

六 會計經理

(目次終)

自昭和十九年四月一日
至昭和十九年四月三十日

第一海上護衛隊戰時日誌

一 經過

(一) 敵情

(イ) 敵潜水艦ハ我輸送路ヲ全面的ニ遮断セント企圖シアルモ前月下旬頃ヨリノ特異ナル現象ハ「マリアナ」列島「ハラオ」「タバオ」連絡線及昭南附近海面ニ多数潜水艦ヲ集中シ當隊担任航路ニ在リテハ南西諸島「ルソン」島北部西岸及佛印沿岸ノ出處ニ恰モ敵側ニテ特種ノ作戰ヲ計畫シアルガ如キ現象ヲ見シ又其ノ襲撃法ハ從來ニ見ズ拙劣ニシテ上中旬ニハ全然被害ナク下旬ニ至リ三隻ノ被害ヲ見タルニ過ギザリキ

(ロ) 在支敵飛行機ノ動靜ハ支那大陸各地ニ基地ヲ整備スルト共ニ大型機戰闘機ノ機数ヲ増勢シ出處ノ氣勢ヲ示シ毎日B24爆撃機二機程度ヲ以テ桂林方面ヨリ出處電探信儀ニヨリ船団ノ索敵ヲ繼續シアリ又佛印沿岸海南島ニ出處シ來リ榆林八所「カンシヤンク」ニテハ相當ノ被害ヲ蒙リタリ

(二) 我軍ノ情況

(イ) 四月二日第一号海防艦第四号海防艦五日白雁馬第十号海防艦第十六号海防艦第十一号海防艦第十五号海防艦第十七号海防艦第十九号海防艦第二十一号海防艦第二十三号海防艦第二十九号大雁馬當隊編入

(三) 作戰指導

(1) 敵情ノ変化ニ順應シ護衛強化タメニ護衛艦ヲ少クトモ四隻以上計スル要アリ
 ルモ護衛艦ノ餘裕ナキヲ以テ從來四日又ハ四ノ倍數日間隔ヲ以テ定期的ニ發航
 シアリシ當隊担任各航路ノ各船團ヲシテニテ船團乃至三隻船團ヲ取纏ノ大船團ト
 シ門司發航ヲ基準トシニ隻以上ノ護衛艦ヲ附シ發航セシムルコトニ護衛計畫ノ
 變更ヲナシ四月初頭ヨリ實施セリ

(四) 石油及鐵鑛石建制船團改編成

當隊担任航路ニ於ケル建制船團ハ石油及鐵鑛石運送ノタメニ船團ヲ船團
 トシテ運航中ナリシモ大船團主義我移行ニ伴ヒ左ノ要領ニヨリ四月以降實施
 セリ

ハ石油船團ヲ「ロ」及「リ」船團ノ二種類ニ區別シ各二個船團宛編成ス

A「ロ」船團 (門司昭南間)

(1) A 船團ハ高速 (概テ十三節以上) 船團トシ門司昭南間直行ヲ立前トス

(2) B 船團ハ中速 (概テ十二節) 船團トシ門司昭南間往復ノ途次高雄ニ

寄港スルヲ立前トス

B「リ」船團 (門司ミリ間)

低速 (概テ九節) ノ二個 (A 及 B) 船團ニ區分シ往航ノ際「リ」ニ復航ノ途次

高雄ニ寄港スルヲ立前トシ狀況ニ依リ往復航共高雄又ハ「ロ」ニ寄港ス

2. 鐵嶺石船団ヲ二個(テA、テB)船団ニ區分シ各低速(概テ九節)船団トシ門司
榆林向テ往復セシム

但シ往航ノ際基隆ニ寄港(補炭)スルモノトシ復航ノ際狀況ニ依リ高雄ニ寄港ス
3. 各船団共同司發ヲ其矣トシ逐次數字番号ヲ附與ス

4. 積地登航日ハ特ニ指定スズ積荷終了次第成ルル速ニ登航スルモノトス
途中各寄港地ニ於ケル在泊日數ハ止ムヲ得ザル場合ノ外概テ一晝
夜トス

(ハ) 特設護衛船団司令部新設

四月一日附特設艦隊司令部改正ニヨリ護衛船団司令部新設セラレ當隊
作戰指揮下ニ第四及第六護衛船団司令部ヲ編入セシメラレタルヲ以テ夫レ

重要船団タルヒ五七船団及竹船団護衛ニ任セシメタリ

(ニ) 「ミ」直行建制船団編成ニ對スル措置ト第六燃料廠操業開始協力

高雄第六燃料廠ハ四月一日開廠ノ趣五月五日操業開始ノ予定ニテ其ノ
原料油タル原油ハ當時(四月九日)高雄ニ在泊中ノ松本丸ヲシテ「ミ」ニ派遣
四月三十日迄ニ高雄ニ飯着セシメラレ度希望ヲ燃料廠側ヨリ申入レ來タルモ護衛
艦ナキタノ松本丸ハ十五日從航ノタマニ六船団(護衛艦隊第三十八号哨戒艇)ニ加入
南下セシメタリ一方燃料廠操業開始ニ必要ナル原油ヲ取得ニ関シテハ當時「

ミリヨリ北上中ノ日達凡武豊丸さんろいす凡ニ積載中ノ原油ヲ充當スル事ト
 シ右三船ハ當時南下中ノミリ行船因ニ加入セシムルヨリ直行建制船因編成
 促進上有利ナリト認メタルヲ以テ高雄運輸部第一燃料廠ト連絡ノ上中矢ニ意見
 具申シ右ノ如ク実施セシメタリ

(ハ) 高雄集合地船舶疎用

情報ニ依レハ在支米空軍ハ益其ノ勢力ヲ増加シ四月下旬ノ祝祭日ニ引續キ五
 月初旬月明時機ニハ空襲表ノ算極メテ大ナルキヲ予想セラレタルヲ以テ二十日以
 降高雄商港ニ集合スル船舶ノ疎散ヲ計畫シ予メ台湾方面ニ寄港ヲ要セ
 ガル如ク船因運航計畫ヲ樹立セシムルト共ニ航續力ノ爲補炭水等ヲ要スル
 モノ又ハ船因待船船ハ基隆馬公ニ於テ補給又ハ待機セシメ尚是非共高雄入港ヲ
 要スル船因ハ高雄港外左營沖ニ假泊セシメ要荷役ノ船舶、早朝入港夕刻
 出港セシメ高雄港内在泊船舶ノ極少ニ努力ノ尚空襲時在泊船舶ノ避退法等
 ニ因シ高雄敬言備存及陸軍第一船舶輸送司令部高雄支部ト協議ノ上之ガ萬
 全ヲ期シタリ

(ハ) 船因護衛狀況 (別表第一乃至第九参照)

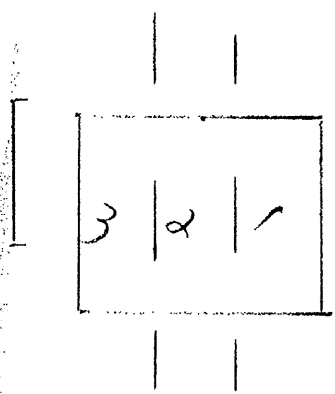
- 1 護衛船舶數 二六八隻
- 2 護衛船因數 三八船因
- 3 船因敵潜水艦ト遭遇回數 一三回

8	7	6	5	4	3	2	1	艦 艇 番 号	艦 艇 名
汐 風	川 堂		朝 顔	朝 風		吳 竹			
16	15	14	13	12	11	10	9	艦 艇 番 号	艦 艇 名
	淡 路	對 馬	擇 捉	松 輪	佐 渡	春 風 <small>四月十日作戦指 揮中隊當隊編入</small>	帆 風 <small>四月五日 第九艦隊編入</small>		
24	23	22	21	20	19	18	17	艦 艇 番 号	艦 艇 名
鷲 <small>四月十日作戦指揮中 隊當隊編入</small>	鳩 <small>四月十日作戦指揮中 隊當隊編入</small>			倉 橋	壹 <small>四月十日作戦指揮 中隊當隊編入</small>	白 舟			

(1) 任務編制配備
 1. 前月以來、任務續行
 2. 艦艇番號
 3. 同右護衛艇因數ニ對スル百分比 三四二一%
 4. 護衛艇被害數 〇隻
 5. 艇被害數 沈没六隻(内三隻ハ飛行機ニシテ)小破一隻
 6. 同右護衛艇艇ニ對スル百分比 二二三%
 7. 敵潛撃沈没數 二隻

36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
白雁島 四月五日 當隊編入	海雁島		第三十八號 四月十日 當隊編入		掃海艇中 四月十日 當隊編入	掃海艇中 四月十日 當隊編入	第七五丸	第三折南丸	長壽山丸	北京丸	華山丸
48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37
掃海艇 四月八日 當隊編入	掃海艇 四月八日 當隊編入		掃海艇 四月十日 當隊編入	掃海艇 四月二日 當隊編入			掃海艇 四月二日 當隊編入				大雁島 四月二十日 當隊編入
60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49
掃海艇 四月五日 當隊編入		掃海艇 四月十日 當隊編入					掃海艇 四月十日 當隊編入		掃海艇 四月五日 當隊編入	掃海艇	掃海艇

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>60年 9 月 24 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 金沢悦夫 (印)</p>	

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	名	艇	冊	
ラ	ニ	マ	(七〇マ)					リ				竹	吳		
			門		(單)			賀	復	横		風	朝		
			亞	三	(單)				雄	高		顔	朝		
	高		(七一〇マ)					ラ	ニ	マ		萱	川		
事	工)		保	世	佐	司	門			(〇五七)		公	馬	雄	高
												風	帆		
												風	春		
事	工)		保	世	佐	司	門			(〇五七)		公	馬	雄	高
												渡	佐		
サ			(六五七)					南		昭			輪	松	
								雄	高			司	明		
												馬	對		
								(理修)	南	昭			路	淡	
												司	門		
												司	門		
サ			(六五七)					南		昭			鳩		
								雄	高			司	門		
													路		
													丸	山	華
													丸	京	北
													丸	山	壽
													七	十	掃
高			(六一夕)									司	門		
												司	門		
													八	十	哨

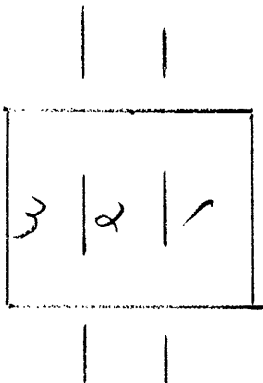
(四) 艦下艦部隊ノ行動(其一)

三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	〇
(六五七)			雄 高			(ハ一タマ)		ラニマ		ラニマ		
(七一タモ竹)			山磯辺		(七一タモ竹)		海 鎮	(七一タモ)		司		門
(七一モク)			雄 高		(七一タサ) リヨ中途	(單)	雄 高			(四〇タマ)		再
保世佐	(單)				(六一モク)					雄 高		(七一
										(事 エ)		保世
			司		門	(單)						
							渠 入			(事 エ)		保世
(六五七)			雄 高		(六五七)				クツヤジンサ			(六五七)
			南		昭			(七五七)	ンラムカ			(七五七)
			南		昭			(七五七)	ンラムカ			(七五七)
(六五七)			雄 高		(六五七)				クツヤジンサ			(六五七)
			ラニマ		(六一マタ)				雄 高			(七一タ)
			(三〇テ)		雄 高							(三〇テ)
) 保世佐	(單)				(六一モク)							
雄 高					(七一タサ)				ンラムカ			(七一タ)
			司 門	(單)								
(七一タタ)					雄 高		(四〇タマ) リヨ中途	(單)	雄 高			(六一タ)
			ラニマ		(六一マタ)				雄 高			(六一タ)

備考
復線
八航
海中
(護衛
任勢
從事
中)
ヲ示
ス

九	八	七	六	五	四	三	二	一	〇	九
渠入		(事工) 吳						(六五七)		雄
(压制潜敵)(七-マダ)								(七-タモ竹)		山
	(事工) 保世佐							(七-モダ)		雄 高
								(事工) 保世佐		
	司 門									
	(压制潜敵)(七-マダ)		雄 高					(八-タモ)		司
			司 門							
		(事工) 保世佐						(六五七)		雄 高
								(八五七)		南
	リミ									南
										南
	司内		(事工) 吳					(六五七)		雄 高
	連船	リミ						(八〇ミマ)		ラニマ
		林		榆				(三〇テ)		
	司 門							(事工) 保世佐		雄 高
	(压制潜敵)(七-マダ)		雄 高					(八-タモ)		司 門
			クツヤジンサ					(七-サダ)		
	連船	リミ						(八〇ミマ)		ラニマ

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>60年 9 月 24 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 金沢悦夫 (印)</p>	

7/10

二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	名艇艦	
	(三〇テ)						司 門	(事工) 兵				丸南拓三第	
	司		門	(單)			(理修) 兵		(單)	(四一七夕)		丸玉七第	
渠	入	保世佐	(單)	高			(五一七夕)		司	雄 高		橋 倉	
	(七五七)		沖雄高				(七五七)		司	門		鷹 海	
	(三〇テ)						同	門	(單)	伯 佐	入編隊當日四月	一 海	
	(五五)	(單)	高	(七五七)				司		門		八 海	
	(七五七)		沖雄高					司		門		九 海	
	門		(單)					兵				〇 一 海	
								ル入=下揮指戦作官長鎮横日同				入編隊當日二月四	四 海
												入編隊當日五月四	鷹 白
												入編隊當日五月四	一 一 海
												入編隊當日五月四	〇 二 海
												入編隊當日一十月四	五 海
												入編隊當日四十月四	二 一 海
												ル入=下揮指戦作隊當日八十月四	二 海
												入編隊當日八十月四	七 海
												ル入=下揮指戦作隊當日八十月四	江 福
												入編隊當日九十月四	八 一 海
												入編隊當日六十二月四	三 一 海
												入編隊當日九十二月四	鷹 大

(四) 艦下艦艇部隊行動 (其ノ二)

三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一
潜 敵)	(七一モ夕)	雄 高	(七一タマ)	雄 高	(七一タマ)	海 鎮	山 釜	渠 入			
	(七一タモ竹)	山 礁 泗	(七一タモ竹)	山 礁 泗	(七一タモ竹)	海 鎮	保 世 佐				
	(七一タモ竹)	南	昭	(七五七)	ンラムカ						
	(七一タ夕)	雄 高	雄 高	(七一タ夕)							
	(七一モ夕)	南	昭	(七五七)	ンラムカ						
	(九五七)					司		門			
	(七一タモ竹)	山 礁 泗	(七一タモ竹)	海 鎮	(單)						
	(九五七)	司	門	(單)							
	(七一タモ竹)	山 礁 泗	(七一タモ竹)	海 鎮	(七一タ)			司	門		
	(單)										
	(單)	ル入 = 下 揮 指 戦 作 官 長 鎮 横 日 一 十 二 月 四									
	(九〇タハ)	オラハ									
		艦 戒 警 行 飛 鷹 大 日 一 十 二 月 四 吳									
	(九〇タハ)	オラハ									
横	(單)	ル入 = 下 揮 指 戦 作 官 長 鎮 横 日 一 十 二 月 四									

備考
復線
八航海中
(護衛任務從事中)
ヲ示ス

三	九	六	七	六	五	四	三	三	二	〇	九
准高	(四〇六夕)		山 礁 泗		(庄 制 潜 敵)			(七+七夕)		雄	
隆	基	(五〇夕工) (單)		准高	(五〇夕工) (單)		隆	高	(七+七夕)		
(九五七) (單)	ラニマ		(八五七)			(七+七夕)			南		
(四〇夕)	林		榆		(七+七夕)			南			
(事工) 保世佐		隆		高		(七+七夕)			雄		
(九五七)		准高		(八五七)			(九五七)			南	
ラニマ		(七+七夕)			(九五七)			南			
(庄制潜敵) (九五七)		准高		(七+七夕)			(九五七)			南	
(九五七) (單)		ラニマ		(七+七夕)			(九五七)			南	
司		門		(單)			ル入=下揮指戦件			隆基	
隆基		(八+七夕) (高)		(九〇夕バ)			隆基			司門	
司門		(單)		隆基			(八+七夕) (高)		(九〇夕バ)		
(事工) 貨須横		(單)		ル入=下揮指			隆基			司門	
(單)		吳		(九〇夕バ)			隆基			司門	

二、人員ノ現状

(一) 司令部

(1) 主要職員官氏名

第		一		二		三		四		五		六		七		八	
兼司令部附	"	兼務参謀	司令部附 兼副官	"	"	参謀	参謀長	司令官	職	主	務	官	氏	名	記事		
港務及連絡	同	部外ノ連絡	會計經理庶務	通信情報 (通信参謀)	補給機關 工作救難 (補給参謀)	全般 (首席参謀)						中將	中島寅彦				
大佐	少佐	中佐	主大尉	大尉	少佐	中佐	少將	中將					堀江義一郎				
中島千尋	東徹雄	原道男	堀秀夫	丹生正孝	伊勢貞一	魚住頼一											
			補兼副官 二十五日		補兼副官 二十五日												

0281

上						海						
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	司令部附	"	兼司令部附
假稱第五三船舶防空隊中隊長兼分隊長	假稱第五三船舶防空隊長兼小隊長	幕僚附兼分隊長	幕僚附 掌航海長 <small>兼</small> 分隊長	幕僚附掌通信長兼分隊長	幕僚附電信長兼分隊長	幕僚附通信士兼分隊長	掌經理長兼掌衣糧長分隊長	庶務主任	幕僚附	医務衛生	同	港務及連絡
"	"	"	"	兵曹長	少尉	主中尉	主大尉	大尉	医大尉	"	大佐	
山田勇昌	大野 實	原 好光	本村寅雄	山元綱當	岩崎 環	草場時太	角 鉄藏	河内山一夫	阿久根耕平	真玉三治郎	山本土岐彦	石井二郎
				補十五日 二十一日着任	補十五日 同日着任							

衛						護							
川	吳	朝	擇	整	整	整	假	假	假	假	假	假	假
萱	竹	風	捉乘艦指定	正備班長(高推)兼分隊長	正備班長(ハノ才)兼分隊長	正備班長(門司)兼分隊長	兼分隊長 假稱第五三艇防空隊小隊長	兼分隊長 假稱第五三艇防空隊長	兼分隊長 假稱第五四艇防空隊小隊長	兼分隊長 假稱第五四艇防空隊長	兼分隊長 假稱第五三艇防空隊小隊長	兼分隊長 假稱第五三艇防空隊長	兼分隊長 假稱第五三艇防空隊長
			少尉	"	"	機曹長	兵曹長	少尉	兵曹長	中尉	兵曹長	少尉	少尉
豊	藤	國	伊	有	明	岩	種	上	川	今	藤	鈴	鈴
廣	木	生	藤	里	石	坪	本	杉	畑	村	野	木	木
稔	勲	健	孝一	實	正夫	寶	確市	義雄	春太郎	豊三郎	三郎	幸藏	幸藏
十五日濱波乘組	十五日若葉乘組	十五日雪圍乘組	十五日擇捉乘組 同日退任										

		司						隊				
第一運航指揮官	第二運航指揮官	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	司令部附
朝風乘組指定	朝風乘組指定	同	同	同	同	同	朝顔	川萱	朝顔	汐風	若竹	吳竹乘組指定
少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉
八淵龍二	菊池祥一	若松祿郎	南口喬	新井田康平	伊藤鏡一	吉原久雄	飯塚宏	久宗富士雄	若本温	鈴木實	福田公明	竹下志計理
十五月初月乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組	十五日初春乘組

部						令						
第十四	第十三	第十二	第十一	第十	第九	第八	第七	第六	第五	第四	第三	第二
					大佐	中佐						
大野善隆	小豆澤成	後藤鐵五郎	宮坂市郎	板倉得止	西尾不二彦	山本雅一	大橋竜男	山田敏世	森繁二	赤穴敏一	北村昌幸	來島茂雄
											七日補職 十八日着任	

司令部	區分	(四) 下士官兵及其他員數									
	兵科	同	東方面司令附	同	西方面司令附	西方面司令兼 西方面司令	兼方面司令	西方面司令兼 第十特根附	兼務參謀	海軍護衛隊 運航指揮官	
	機園科	右		右						第十六運航指揮官	
	看護科										
	主計科	少尉	大尉	少尉	少佐	中佐			大佐	中陸佐軍	大佐
	傭人	折方	佐藤善太郎	成合常太郎	飯淵忠雄	富永謙吾	佐佐木高信	境澄信	細谷義男	山本治二	細谷資考
	合計	一八一									
	記事										

(一)						(二) 麾下總員數							
川	朝	汐	朝	吳	若	艦艇名	士官	特准	下士官	兵	其他	合計	記
萱	顏	風	風	竹	竹								
七	六	九	七	八	六								
六	六	六	八	九	七								
三九	三八	四九	四九	四六	五〇								
九四	八四	一〇九	一二二	八七	七六								
一四六	一三四	一七三	一八九	一五〇	一三九								
													三月三十日沈没

計	船舶防空隊	整備班	方面部	運航指揮班
六六二	四〇八	一五八	九〇	
五七		五一		
七	四			
二四	一一			
二〇				
七七〇	四二四	六六	八	九〇

第九號海防艦	第八號海防艦	倉橋	淡路	北京丸	長壽山丸	華山丸	占守	對馬	擇捉	松輪	佐渡	帆風
四	三	六	三	八	六	五	七	八	一〇	七	七	六
六	七	七	七	三	五	五	七	七	七	七	七	八
四〇	四八	三二	四六	五三	六一	七七	四〇	四四	五八	六二	六八	五七
七八	九二	一一〇	九〇	一〇二	七七	六六	一二五	一二五	一〇〇	八四	八三	一〇一
						六						
一三八	一五〇	一五五	一四六	一六六	一四九	一五九	一七九	一七四	一七五	一六〇	一六五	一七二
												五日第九艦隊三編入

第十號海防艦	海鷹	春風	壹岐	鳩	鷗	室士號哨戒艇	第三號哨戒艇	第十七號掃海艇	第六號掃海艇	第一號海防艦	第三號海防艦	第四號海防艦
三		六	七		六	二	三	七	三	五		
七	不	八	七	不	七	六	五	三	六	六	不	不
四六	詳	五三	四七	詳	四八	四〇	五五	三〇	三三	二八	詳	詳
九〇		一一三	一一五		九九	七七	四九	七八	一〇〇			
一四六		一八〇	一七六		一六〇	一二五	一一二	一一九	一二〇	一三九		
		十日編入	同右	同右	同右	同右 三月三十日沈没	同右	同右	十日編入	二日編入	十八日編入	二日編入

計	福江	大雁	白雁	第二十號海防艦	第十六號海防艦	第十三號海防艦	第七號海防艦	第五號海防艦
一七七			四	四				四
二〇五	不	不	一	八	不	不	不	六
一四九一	詳	詳	六〇	六〇	詳	詳	詳	三四
元二八			一五八	七八				八八
九			三					
四八〇			二三六	一五〇				一三二
	十八日編入	二十九日編入	五日編入	五日編入	十九日編入	二十六日編入	五日編入	十八日編入
								十一日編入

1951

別表第一

船同護衛状況統計表 昭和十九年四月

第一海上護衛隊司令部

Jp

護衛航路	門昭南		門高推		高推		門昭南		マニラ		高推		高推		高推			
	南航	北航	南航	北航	南航	北航	南航	北航	南航	北航	南航	北航	南航	北航	南航	北航		
船	回	数	2	2	5	5	2	1	3	6	1	1	1	1	3	2	7	5
船	船	数	19	13	52	55	12	3	9	21	8	5	1	3	32	12	6	17
国	一个船国	最大隻数	10	7	17	24	8	3	4	7	8	5	1	3	16	7	6	6
	全上	最小隻数	9	6	6	2	4	3	2	1	8	5	1	3	3	5	1	5
	全上	平均隻数	9.5	6.5	10.4	11	6	3	3	3.5	8	5	1	3	10.6	6	6	5.6
護衛船	当隊兵力	護衛回数	2	2	5	4	2	1	0	0	1	1	0	1	2	2	1	3
	他隊兵力	護衛回数	0	0	(1)	(1)	(2)	(1)	1	2	0	0	1	0	0	(2)	0	(1)
	護衛兵力	附設回数	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	1	0	0	0
護衛船舶数 小計										268								
護衛船国 小計										38								
船国敵潜水艦遭遇回数										13 (34.21%) 前月 37.73%								
敵潜水艦撃沈隻数										2								
船舶被害隻数及(%)										6 {本(3) 他(3)} (2.23%) 前月 1.98%								
作戦関係調査	護衛船舶										8423							
	護衛船国										1628							
	船国敵潜水艦遭遇回数										211 (12.96%) 前月 12.45%							
	敵潜水艦撃沈隻数										18							
船舶被害数及(%)										105 (1.246%) 前月 1.213%								
1. 敵潜水艦遭遇船名										七五七(2) 七五九 七五〇(2) 七五五 七五八(2) 九五七 九五〇 八 九二七(2)								
2. 被害船舶名										由本 沈没(5隻) 總屯数(10214屯) 第一吉田丸(5425) 竹川丸(1230) 日達丸(2859) 由他 沈没(5隻) 總屯数(16839屯) 三人山丸(7190) 廣隆丸(1180) 長田丸(2919)								
計										總屯数 27053屯								
3. 敵潜水艦撃沈数及場所										2隻 小破(1隻)								
海										10-21 107-32								
海										17-47 120-22								

別表第二 船団護衛状況 (馬來直航路) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船団番號	E50 E57		E59																																																																																							
護衛艦	佐賀丸 櫻丸		海軍一等海防艦 海軍二等海防艦																																																																																							
運航指揮班	(六) (五)		(一)																																																																																							
船団隻数	100 9		10																																																																																							
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																																												
門司	<p>位置線</p>																																																																																									
昭南																																																																																										
日																																																													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船団番號																																																													E56															E58														
護衛艦																																																													松輪															松輪														
運航指揮班																																																													(一)															(五)														
船団隻数																																																													6															7														

5991

別表第三 船隻護衛狀況(臺灣航路) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船隻番號	2/16 503		2/17						2/18																					
護衛艦	哨艦 第八		哨艦 第一 第二 第三 第四 第五 第六						哨艦 第一 第二 第三 第四 第五 第六																					
運航指揮班	(八)		(七)						(十)																					
船隻隻數	8		17						12																					
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
門司																														
位置線																														
高雄																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船隻番號	2/15						2/16						2/17						2/18						南					
護衛艦	金福						哨艦 第一 第二 第三 第四 第五 第六						哨艦 第一 第二 第三 第四 第五 第六						哨艦 第一 第二 第三 第四 第五 第六						空					
運航指揮班	(十)						(一)						(六)						(四)						七					
船隻隻數	6						15						24						8						2					

13531

Jp

別表第四

船隻護衛狀況(海南島東航路) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船隻番號	703																													
護衛艦	海軍																													
運航指揮班	海軍																													
船隻隻數	6																													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
高雄																														
位置線																														
榆林																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船隻番號										2904									2905									204		
護衛艦										朝樞									第4									海軍		
運航指揮班										海軍									海軍									海軍		
船隻隻數										6									5									6		

1957

Top

別表第六 船団護衛状況(馬來航路北部) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船団番號	9416														9417															
護衛艦	朝野														掃海初駆 八号雁															
運航指揮班	↓														(正)															
船団隻數	8														4															
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
高雄																														
位置線																														
聖産																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船団番號															9417															
護衛艦															長海朝初駆 五号雁															
運航指揮班															(正)															
船団隻數															3															

8981

Jp

別表第七 船國護衛狀況(馬來航路南部) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船國番號	サシ6				サシ6A				サシ7																					
護衛艦	駆七				ナシ				ナシ																					
運航指揮艦	ナシ				ナシ				ナシ																					
船國隻數	4				2				3																					
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
聖 雀	<p style="text-align: right;">(3) 以上(沈没) 興隆丸(〃) 長田丸(〃) 22日245 理在灯台5040m附近</p>																													
位 置 線																														
昭 南																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船國番號													サシ5A				サシ7		サシ7A		サシ7B		サシ7C		サシ8					
護衛艦													ナシ				駆九		ナシ		長連		ナシ		ナシ					
運航指揮艦													ナシ				ナシ		ナシ		ナシ		ナシ		ナシ					
船國隻數													2				5		2		7		(3)		4					

1899

Jip

別表第八 船団護衛状況(菲島北航路) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船団番號	9216																竹E717						9217A							
護衛艦	特選高千穂丸																白朝會三島丸						白朝會三島丸							
運航指揮班	(八)																(五)						(七)							
船団隻數	16																9.6						13.3							
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
高雄	[Positioning chart area with lines and handwritten notes]																													
位置線	[Positioning chart area with lines and handwritten notes]																													
マ = ㄣ	[Positioning chart area with lines and handwritten notes]																													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船団番號	2917															2918														
護衛艦	特選高千穂丸															特選高千穂丸														
運航指揮班	+															+														
船団隻數	5															7														

0931

別表第九 船国護衛状況 (北東航路) 昭和十九年四月 第一海上護衛隊司令部

船国番號	208																													
護衛艦	鷲																													
運航指揮班	(八)																													
船国隻数	1																													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
マニラ																														
位置線																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
船国番號	207																													
護衛艦	鷲																													
運航指揮班	(八)																													
船国隻数	5																													